

日出生ダム

日出生ダムは、昭和40年度から昭和44年度にかけて、国営駅館川農業水利事業及び国営駅館川開拓建設事業により、大分県玖珠郡玖珠町大字日出生地内の二級河川駅館川水系恵良川の支流である日出生川に、農林水産省が農業用ダムとして建設した中心遮水ゾーン型ロックフィルダム。

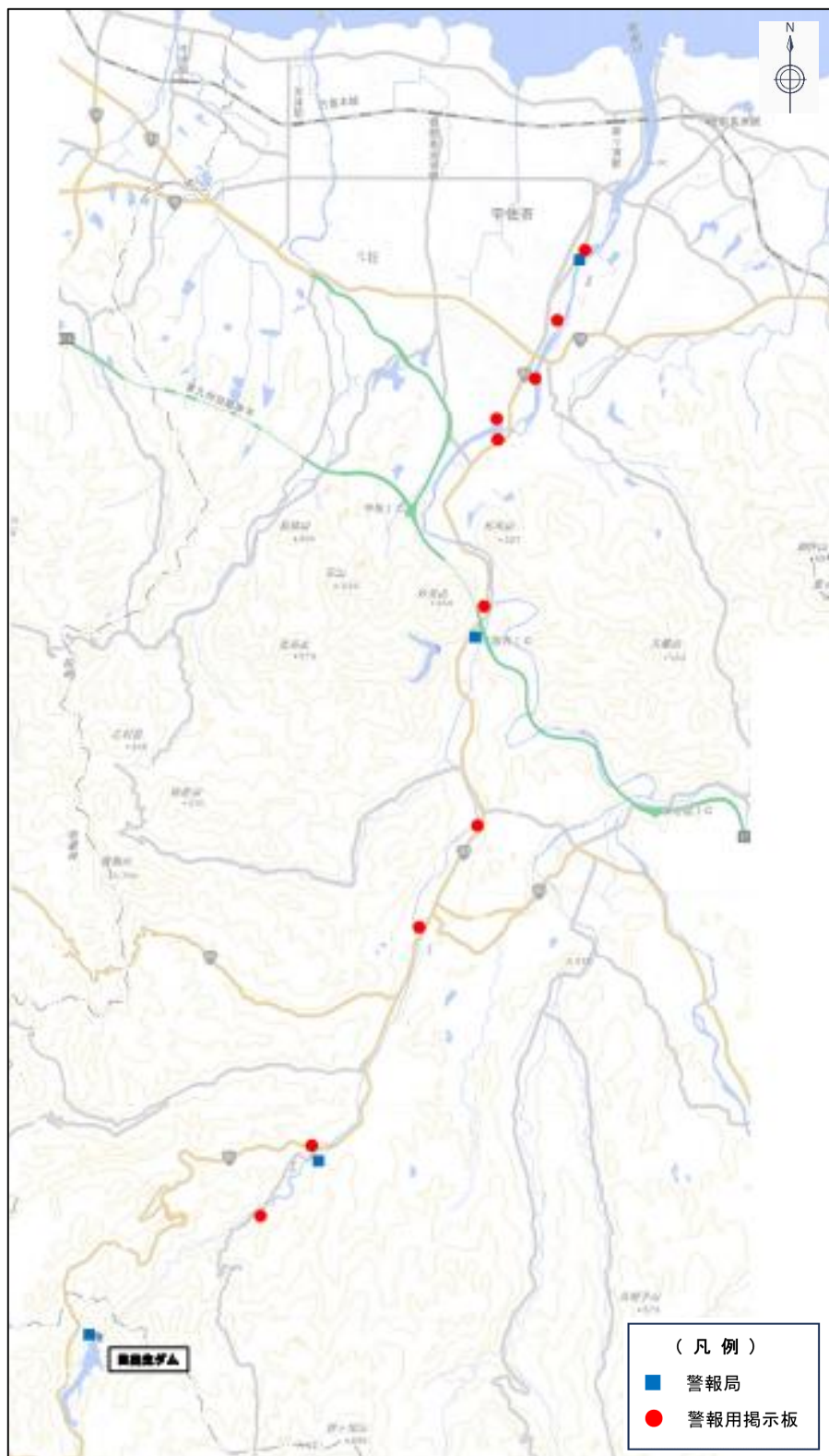


【ダムの諸元】

位 置	大分県玖珠郡玖珠町大字日出生地内		
河 川 名	二級河川駅館川水系恵良川支流日出生川		
ダム型式	中心遮水ゾーン型ロックフィルダム	目 的	農業用水
堤 高	48.0 m	総貯水量	8,000 千m ³
堤 長	194.1 m	有効貯水量	7,160 千m ³
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	26.0 km ²
堤 体 積	534 千m ³	満水面積	0.46 km ²

警 報 設 備

日出生ダム警報局及び 警報用掲示板位置図



警 報 局



ダムの放流による川の増水をあらかじめ知らせるための施設です。ダム下流の河川沿いに4箇所の放流警報局を設置しています。

警 報 用 掲 示 板



河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに10箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。